

主催 高知大学（高知発達障害研究プロジェクト）  
共催 高知県  
NPO法人高知県自閉症協会  
後援 高知県教育委員会

# 自閉症の特性理解

自閉症支援の本場ノースカロライナ州で支援現場のトップに立たれているメジボフ教授をお迎えします。

ノースカロライナ州では州政府のバックアップのもと、自閉症の人が一生一貫した支援を受けられるよう全州規模の支援プログラムが実現しています。

何よりすごいのは、自閉症の特性が療育・教育・福祉の支援者はもとより、日常生活を営む地域社会の人々、利用している社会資源全般において、正しく理解され、自閉症の人のバリアフリーが実現しているところです。

日本より30年先を行く自閉症支援体制を実感していただき、日々の支援に役立ててください。

日時

平成20年10月31日（金）  
午後1時～4時（開場12時）

会場

高知県立県民文化ホール  
オレンジホール

参加費

無 料

申込み

裏面の申し込み用紙にご記入の上、E-Mail もしくは fax で送信してください。

申し込み先 : 高知県立療育福祉センター発達支援部

E-Mail eiji\_yamashita@ken4.pref.kochi.lg.jp

FAX 088-844-1237

問い合わせ先 : TEL 088-844-1247（高知県立療育福祉センター発達支援部）



## 【講師 プロフィール】

ゲアリー・メジボフ Gary B. Mesibov

ノースカロライナ大学医学部精神科教授、TEACCH部部長。  
創設者で初代部長のエリック・ショプラー博士の後を継いで、現在TEACCH部の最高責任者(Director, 1992～)としてノースカロライナ州、全米はもとより、国際的に自閉症の療育に指導的役割を果たしている。

- ・ 1967年スタンフォード大学心理学科卒業
- ・ 1968年ミシガン大学で発達心理学修士号(MA)取得
- ・ 1974年ブランデス大学で心理博士号(PhD)取得